

景観マガジン 埼玉スタイル

S.Style no.7



GYODA



OGAWA



WARABI



KOUNOSU

「歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き 総集編②」

忍城址周辺地区（行田市）

和紙のふるさと・商都小川町地区（小川町）

蕨宿地区（蕨市）

鴻巣宿地区（鴻巣市）



晴雲酒造 明治35年創業 シンボリックな煉瓦煙突 (小川町)



民家をリノベーションしたカフェ 北谷通り (行田市)

前号 (no.6)でも、触れましたが、新型コロナウイルスが蔓延している状態、つまりコロナ禍では感染拡大防止のために人と人の距離を取り、県域を跨ぐ移動を控えることなどが求められていますが、この状態をポジティブに捉えれば、自分の住む身近な地域の良いところに気づくチャンスであるとも言えます。

この自分の住む身近な地域の良いところ、魅力に気づくことの重要性は、no.5のクロストークでも話題になりましたが、例えば、映画、TVのロケをきっかけにそれまで気づかなかった地域の歴史や文化、景観の魅力に気づくなど、より客観的な視点で身近な地域を観ることが大切なのかもしれません。

no.7では、「歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き 総集編②」として、忍城址周辺地区(行田市)、和紙のふるさと・商都小川町地区(小川町)、蕨宿地区(蕨市)、鴻巣宿地区(鴻巣市)での景観まち歩きにおける、参加者募集ポスター、まち歩きコース、当日の状況等、各モデル地区の写真を中心にご紹介いたします。

是非、皆様、現地を訪れて頂き、身近な地域の良好な景観を発見して頂ければ幸いです。

忍城址周辺地区（行田市）



歴史のみち

景観モデル地区

景観

まち

歩き

知らなかった埼玉 ここにあります

忍城址 令和元年度 歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き 参加者募集ポスター

埼玉県名発祥の地と言われ、国宝「金錯銘鉄剣」が出土した稲荷山古墳をはじめ、9基の大型古墳からなる「埼玉（さきたま）古墳群」を有し、平成29年度には、「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」をストーリーとして、文化庁から日本遺産（Japan Heritage）の認定を受けた行田市。

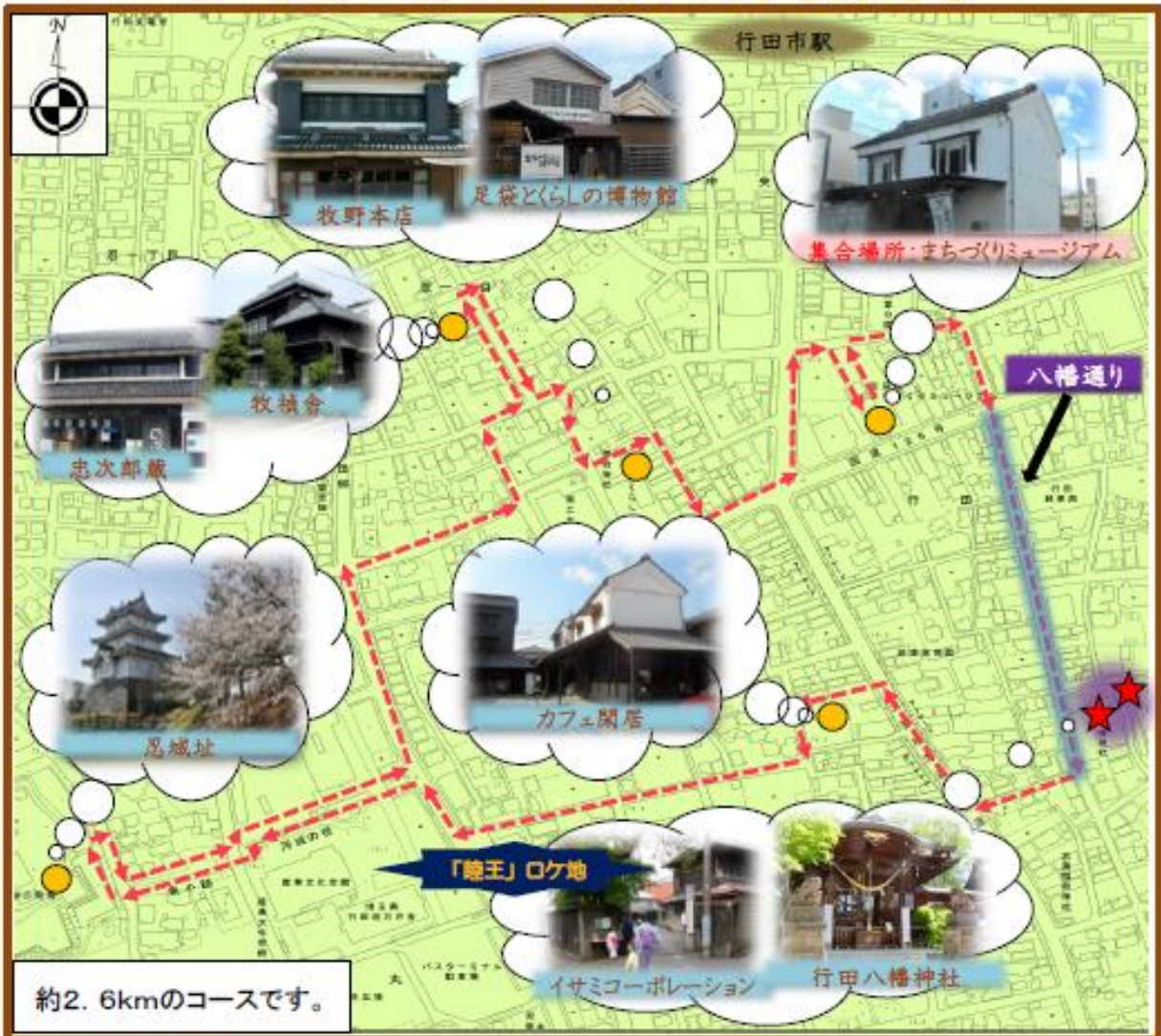
近年では、忍城を舞台とした映画や、老舗の足袋工場を舞台としたテレビドラマの放映がきっかけとなり、観光分野、景観、賑わいづくり等の取り組みが話題となっています。

行田市は、平成26年3月に「行田らしいまち並みづくりと賑わい創出基本計画」を策定し、更に令和元年度（2019年度）に、埼玉県の「まち並み景観先導モデル事業」に選定され、令和3年度（2021年度）までの3年間、八幡通りで事業を実施し、景観とにぎわいづくりの取り組みを進めています。（詳細は、景観マガジン埼玉スタイル S.Style 創刊号参照。）

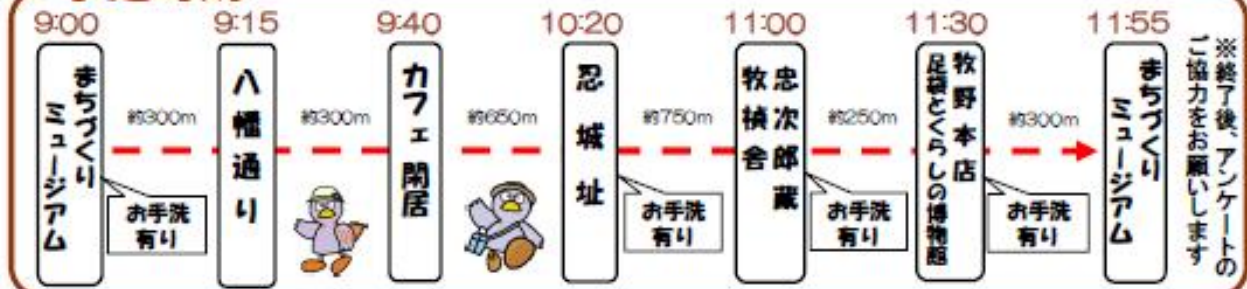
今回は、忍城址周辺地区における令和元年度の「歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き」の様子をご紹介します。

景観まち歩きコース 忍城址周辺地区（行田市）

～まち歩きコースの御案内～



予定時刻



NPO法人 ぎょうだ足袋蔵ネットワーク
行田市 都市計画課
埼玉県 田園都市づくり課

まち歩きは3者共同での取り組みです!

当日配布資料: 令和元年 10月 20日 (日)

歴史と文化の薫りが漂う忍城址周辺地区のまち歩き

当日写真

忍城址周辺地区（行田市）



忍城址



八幡神社

小川現右衛門蔵 昭和7年築造 大谷石石組積造2階建て



株式会社 イサミコーポレーション スクール工場

忍城址へ至る園路

敷地内建物すべてが日本遺産構成物に認定されている、
cafe 閑居、足袋蔵ギャラリー「門」、
パン工房 KURA、クチキ建築設計事務所



和紙のふるさと・商都小川町地区（小川町）



五軒長屋 令和元年度 歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き 参加者募集ポスター

周囲を緑豊かな外秩父の山々に囲まれ、市街地の中央に槻川が流れ、歴史を誇る和紙や絹をはじめ、建具、酒造などの伝統産業で古くから栄える小川町。

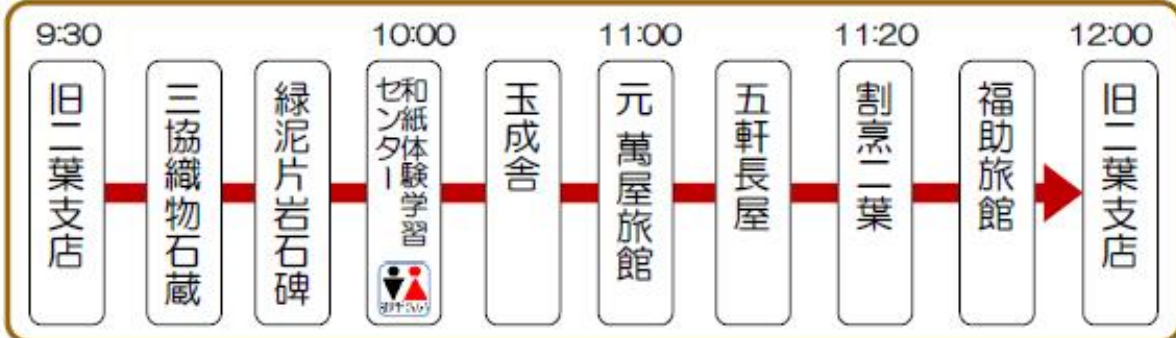
また、歴史を秘めて佇む史跡や往時の面影を留める町並みなどの風情から、「武蔵の小京都」と呼ばれるようになりました。

近年では、歴史ある建物のリノベーション、有機農業の展開なども注目を集め、都内からのアクセスも良いため、若い世代の移住も進んでいます。

（詳細は、景観マガジン埼玉スタイル S.Style no.2 を参照して下さい。）

今回は、和紙のふるさと・商都小川町地区における令和元年度の「歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き」の様子をご紹介します。

～まち歩きコースの御案内～



※ 記載の時間は、まち歩きの所要時間の目安です。

NPO 法人 小川町創り文化プロジェクト(まちぶん)
 小川町 都市政策課
 埼玉県 田園都市づくり課

まち歩きは3者協働での取り組みです！

4

当日配布資料：令和元年10月26日（土）

「和紙のふるさと・商都小川町」地区まち歩き

当日写真 和紙のふるさと・商都小川町地区（小川町）



旧二葉支店（リノベーション前）

小川町和紙体験学習センター

1936年（昭和11年）築 旧埼玉県製紙試験場



五軒長屋 江戸時代末期築

旧二葉支店 2階で参加者アンケート実施



レストランわらしべ 旧玉成舎（養蚕伝習所）
1888年築

二葉本館 茶室用の離れは国の登録有形文化財



蕨宿地区（蕨市）

歴史のみち景観モデル地区

～身近にある歴史を感じる「まち歩き」に参加しませんか～

詳しくは埼玉県ホームページをご覧ください

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a1104/keikan-top/rekimichi-top.html>

歴史のみちモデル

検索

埼玉県マスコット
「コバトン」



中山道蕨宿まち歩き（蕨市） 10 / 21

・蕨宿は江戸から2番目の宿場であり、防火・防犯・用水を兼ねた堀で囲まれています。堀を渡るはね橋や、三学院・蕨本陣跡などを巡ります。

- 日時 平成27年10月21日（水） 9:30～12:00
- 集合場所 蕨市立歴史民俗
- 費用 無料
- 申込 参加希望コース
参加者全員の「
」を記載し、
〒330-930
「a5540-01」
- 申込締切 平成27年10月
- 主催 中山道まちづく
協力：てくてく



三学院



はね橋



筋木蔭舗（中山道三親連築物）

平成27年度 歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き 参加者募集チラシ

古くから中山道の宿場町として栄え、機（はた）織物のまちとして経済の基盤を築き、市域面積が5.11平方キロメートルと小さく、人口密度が最も高い市として、日本一のコンパクトシティを標榜する蕨市。

景観に対する取り組みも盛んで、平成6年には、中山道沿道の住民による「中仙道蕨宿まちなみ協定」を定め、歴史や文化にふさわしいまちなみとして維持や魅力の向上を図り、令和3年11月に蕨市景観条例施行とともに、景観行政団体へと移行しました。

（詳細は、景観マガジン埼玉スタイル S.Style no.3 を参照して下さい。）

ここ数年で、都市計画マスタープラン、立地適正化計画、景観条例、景観計画の策定に取り組み、一貫通した都市政策、景観政策の体制を整えつつある蕨市。今後の良好な景観形成が期待されます。

今回は、蕨宿地区における平成27年度の「歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き」の様子をご紹介します。

中山道蕨宿まち歩きコース



予定時刻

9:30	蕨市立 歴史民俗資料館分館	10:20	三学院 地蔵の小径	11:15	はね橋	11:40	蕨本陣跡	11:45	蕨市立 歴史民俗資料館
	お手洗 い有り		お手洗 い有り				お手洗 い有り		※終了後、アンケートの ご協力をお願いします

当日配布資料：平成27年10月21日（水）

中山道蕨宿地区まち歩き



川内屋鈴木薬舗

1931年築 中仙道蕨宿景観建築物



徳丸邸の「はね橋（復元）」



蕨市立歴史民俗資料館分館 1887年築



金亀山極楽寺 三学院



北町交番（中仙道蕨宿まちなみ協定に沿ったデザイン）



蕨本陣跡

鴻巣宿地区（鴻巣市）



歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き（2019年11月19日、鴻巣市勝願寺にて）

戦国時代、豊臣秀吉の命を受けた石田三成による忍城攻めの際に築かれた石田堤の一部がいまも残され、江戸時代には中山道の宿場町として栄えた鴻巣市。

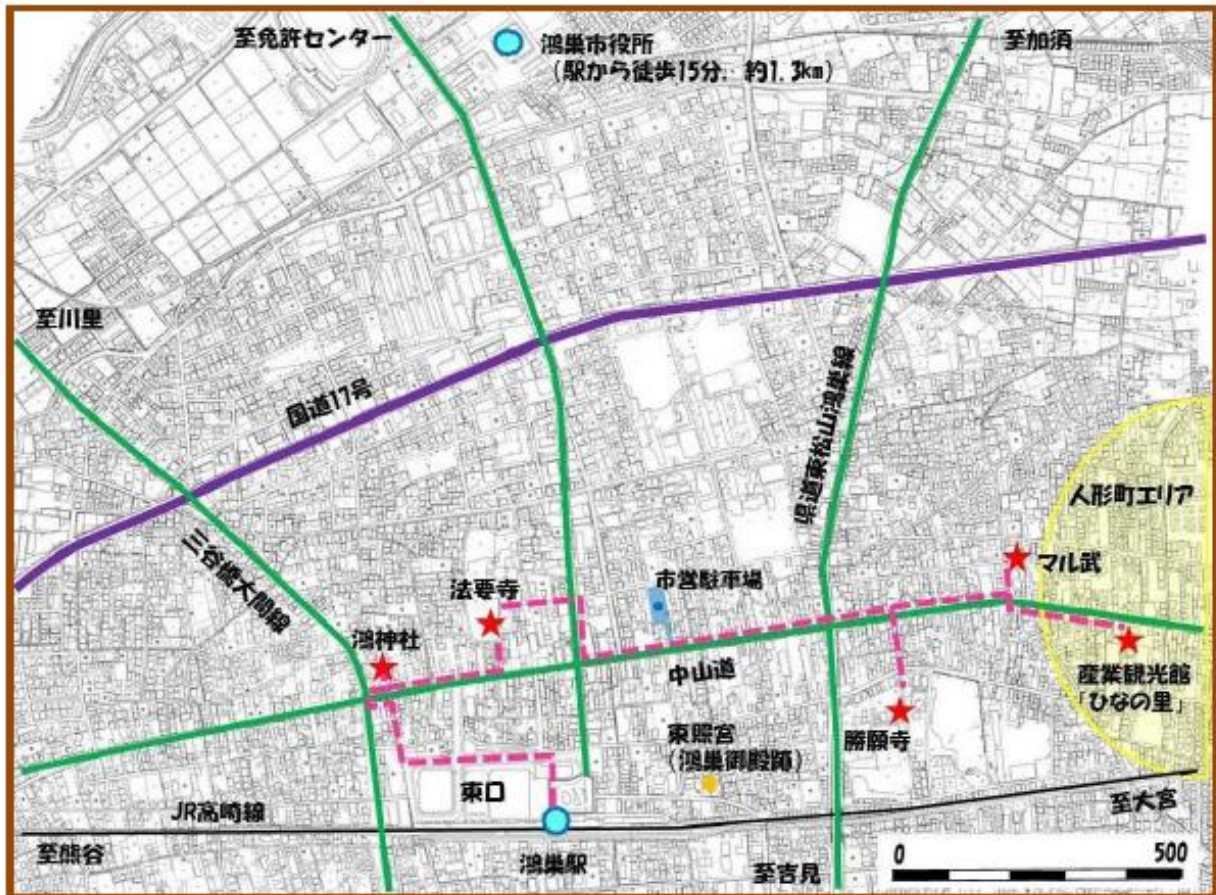
また、荒川の水運を活かし、御成河岸や糠田河岸が流通拠点として栄えました。

鴻巣市では、江戸時代中期から人形作りが始められ、関東三大雛市の一つとして数えられ、明治期には高度な技術と優れた品質で全国に知れ渡り、現在もこの伝統産業が継承され、「人形のまち」として、また、戦後、鴻巣市の気候風土に適したパンジーの生産から始まった「花卉栽培」が盛んで、「花のまち」としても、全国にその名を轟かせています。

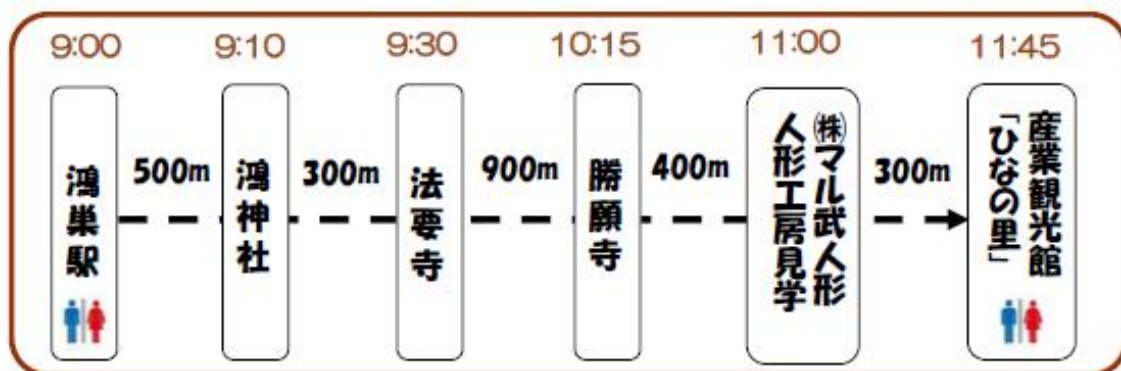
今回は、鴻巣宿地区における令和元年度の「歴史のみち景観モデル地区 景観まち歩き」の様子をご紹介します。

景観まち歩きコース 鴻巣宿地区（鴻巣市）

～まち歩きコースの御案内～



総距離：約2.4km



鴻巣郷土史会
鴻巣市 都市計画課
埼玉県 田園都市づくり課

まち歩きは3者共同での取組みです！

4

当日配布資料：令和元年11月19日（火）

人形のまち鴻巣宿まち歩き

当日写真

鴻巣宿地区（鴻巣市）



法要寺の単冠樹形のイチョウ



勝願寺の山門 1573年～1591年建造

鴻巣市産業観光館「ひなの里」

明治時代築 埼玉県景観重要建造物

参加者アンケート実施中

(株)マル武人形見学



景観マガジン 埼玉スタイル S.Style no.7

編集：平賀 和正・増澤 公男・永井 優花・細田 隆

発行：埼玉県都市整備部田園都市づくり課 2022年3月

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂 3-15-1